

専徳寺報

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

第421号

平成27年11月6日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

検索

[http://sentokuji-iwakuni.net/ 専徳寺](http://sentokuji-iwakuni.net/)

「何のための人生ですか」。私の真剣な問い合わせに答えてください
る仏さまがおられます。
『永代経』法要は、仏さまの『経』を後世『永代』に伝える
ための大切な法要です。どうぞご参詣ください。

永代経法要

日時

11月19日(木)

昼 1時半～3時半
夜 19時半～21時

20日(金)

昼 1時半～3時半

ご講師 本願寺輔教 深野 純一師

●法座当番：通津南地区

●参拝セット（念珠・聖典・式章・聴聞カード）お持ちください。

如来・人・言葉 102

ほんものの教えは宗派の垣根を超える

襟巻きのあたたかそうな黒坊主 此奴が法は天下一なり

不可思議の弥陀の誓ひのなかりせば何をこの世の思ひ出にせむ

専徳寺納骨堂受付中

一目は、蓮如上人と親交があつた一休禪師が、親鸞聖人二百回忌法要に本願寺へお参りしたとき、詠まれたと伝えられている和歌です。二目は、江戸時代の良寛和尚作です。二人の禪僧の和歌には、親鸞聖人の教えと阿弥陀如来の本願のはたらきが見事に讃えられています。

また、平成七年六月に逝去された花園大学元学長の盛永宗興師は、禅宗の老大師でした。宗派は異なりますが、中央仏教学院にぜひとも特別講義にお呼びしたいと思い、以前、龍谷大学の浅田正博先生の紹介で、ご自坊の大珠院に出講依頼に出かけました。そのとき、私の出身は富山です。富山といえば真宗王国、したがつて私の父親も本願寺の門徒総代をしておりました。ただ、私は禪の道に入り、進んだ道は異なりましたが、今歳（六十歳過ぎ）になつて、やつと親鸞聖人の教えがわかるようになりました。

この前、久しぶりに富山に帰り、父親の年回法要を勤めました。ご住職がお勤めの後、蓮如上人の『御文草』を拝読して下さり、それを聞いていふと涙が出てきて止まらなかつたのです。

と言われたことに、私自身が恥ずかしい思いを抱きました。

ほんものの教えは、まさに時代と宗派の垣根を超えるということを実感させられます。

（宗報 平成21年10月号）



5回目の今年も多数出展がありました。

【出展者】小方麻紀

木村智恵子(油絵)、岡部美代子(トールペイント)、

田初美(ちぎり絵)、土井智恵子(押し花)、

藤重利子(書)、村岡房江・恭子(手芸)、

村中恵子(油絵)

10月23日御往生 南岩国 保津 西山 治様 (87)
喪主 西山 和子様

大崎美花子様 (93)
喪主 大崎 三雄様

西山 治様 (87)
夜座31名 (30日) 昼座83名、
【お鉢米】木村勲【お供え】河村アサ子
【講師】成照星師、【参詣者】(29日) 昼座97名、
法要総代様、仏婦理事様、保津地区のお世話人様、
ありがとうございました。

ご恩を偲びて【法事勤修】(9月14日~10月)

【長野】村上俊郎33、【通津】橋口征二1、前田次郎7・7、舛本忠信7、村岡旭1、兼国幸満13、【保津】赤崎八重子1、畠挟正明100、栗津節子33、畠挟芳彦17、豊島純一3、【青木】薮中政子13、河本節生13、【黒磯】竹田稔7、【藤生】村井俊治33、広中幹彦1・7、村岡世志子100、【由宇】泉久仁彦1、角井和徳7、【市内】山田清子33、大賀美明衛1、【大藤】藤木増男13、【光市】中島辰夫1、【広島】村岡章史13、川光匠7、【岡山】佐藤幸子1・3

ありがとうございます【永代経志納】

一周忌・七回忌のご縁に
金式拾萬円也 藤生 広中 幹彦様
謹んでお供えいたします。

おめでとうございます

(初参式)

山口教区仏婦大会 10月8日
【会場】シンフォニア岩国、【講師】川添泰信師、
【参加者】河本多喜子、木村裕見子、通谷みえ子、深井絹江、村岡房江、村中恵子

【日時】10月13日、【場所】山口市民会館、【参加者】大田貞子、河本多喜子、末広皓子、末広美代子、通谷みえ子、水上三千代、村中久子、前坊守

【日時】12月19日(土)・15時半集合
夕方より楽しい懇親会を開きます。

【場所】姫路方面(亀山本徳寺、姫路城)
バスでの一日研修です。

▼境内清掃作業

平成22年に発足した専徳寺俱楽部は、男性の方ならどなたでも参加できます。又、お聴聞の仲間づくりもあります。随時、新しい方のご参加をお待ちしています。

ご案内します(専徳寺俱楽部)

総代長より灘地区の副総代の発案があり、青木地区総代の高林雅信さんが就任されました。
また藤重博総代が、再度、黒磯地区の総代職をお受けくださいました。有り難うございました。

秋讚仏会法要余香 9月26・27日